

留学だより No. 6

1. こんにちは

オーストラリア QLD のゴールドコーストに留学中の 15 期亀田です。こちらは 2 週間のホリデーが終わって Term3 が始まりました。

先日は東京都知事選があったそうですね。私も東京都民として選挙の動向は注目していました。そして選挙のたびに話題に上がるのが投票率の話ですよ。ふと気になったので、オーストラリアでの選挙の投票率について調べてみると、2019 年 5 月に行われた国政選挙では驚異の投票率 92.48%を記録しています。ホストマザーに聞いてみたところ、理由なく投票しなかった場合、20 ドル(2000 円ほど)の罰金があるそうです。「投票率が高くていいね」と言ったのですが、良いことばかりではないようです。週末に行列に並ばなければならない、若者を中心に政治にあまり興味のない人は良く考えずに投票するなど、いろいろ問題点や不満な部分があるそう。逆に日本は自由でいいねと言われました。「隣の芝は青く見える」とはこのことなのでしょうね。

さて、今回はオーストラリアの食品の代表格である Vegemite についてと、私のホリデーについて紹介したいと思います。



オーストラリアの首相です

2. Vegemite とは

皆さんは Vegemite という食べ物をご存じでしょうか。Vegemite とは「世界一まずいジャム」と呼ばれるオーストラリアの発酵食品です。栄養価は非常に高いそうなのですが、いかんせん味が「味噌を腐る寸前まで発酵を進めたらこんな味になりそう」といった感じ(個人の感想です)でなかなか強烈です。外国人が受け入れづらいといった特徴から、オーストラリア版納豆のようなものと勝手に考えています。それをホストマザーは毎朝パンに大量に塗って食べ、一日のエネルギーを得ています。その様子を見るたびに、海外語学研修にて直接食べてトラウマになったという 15 期生の友人を思い出します。私もこちらに来て初めて食べた時はやはりダメだったのですが、何度か挑戦して最近はおいしいと感じるようになってきました。英語だけでなく舌もオーストラリアに染まってきているなあということを実感します。



今回は、オーストラリアの人直伝の Vegemite のおいしい食べ方をお伝えしたいと思います。お土産に買ってきただけで消費しきれずに、いまだに残っているその小石川生、必見です!!

3. Vegemite のおいしい食べ方講座

ホストマザーやその同僚、友人から聞いた Vegemite を食べる方法をお伝えします。

(i) シンプルにパンに塗る

これはホストマザーが毎朝やっています。トーストしたパンにバターを塗って、お好みの量の Vegemite を塗ってそのまま頂きます。一番簡単ですがこれではやはり Vegemite のクセのある風味はまだ強いです。私はホストマザーの半分の量ならおいしいと思えますが、それ以上は風味が強すぎて食べることが出来ませんでした。これにスライスチーズを加えるとおいしいです。風味が多少マイルドになります。

(ii) アボカドとコショウを追加で

オーストラリアでは日本よりもアボカドが身近な食品となっています。トーストにアボカドを塗って塩コショウをかけるというのは有名な食べ方だそうです。その塩コショウの塩を Vegemite に替えるという食べ方はいろいろな人から聞きました。私も一度試したのですが、アボカドの味と Vegemite の風味が意外と合っていておいしかったです。お好みでマヨネーズもいいかもしれません。

(iii) 野菜炒め

この食品は(捉えようによっては)醤油と似た味がするからでしょうか、野菜炒めの味付けとして使うという方法をキャンプ好きの友達から聞きました。私はまだ試したことはないですが、確かに食べやすくなって、おいしく頂けるかもしれません。

(iv) 参考程度にですが…

ホストマザーの同僚で、私にとってもよくしてくれる方がいるのですが、彼は類を見ない Vegemite 好きなのです。その方に教えてもらったのは、ヨーグルトに入れるという食べ方。発酵食品同士はよくマッチするという理論は Vegemite にも通用するのでしょうか。これにはさすがのホストマザーも引いていましたね。ですが、試してみるとこれが意外とイケます。適切な量にすれば Vegemite の塩気がヨーグルトの酸味と甘みを引き立てる感じでしたね。もしかしたら納豆とも合うかもしれません…。

このように、Vegemite にはいろいろな食べ方があります。最初は勇気が要りますが、一度食べると癖になり、私は週に1回は「Vegemite 食べたいなー」と思うようになりました。皆さんも試してみてください。新しいレシピを開発するのも面白いかもしれませんね。

4. ホリデー

6月下旬から7月上旬にかけての2週間はホリデーだったので、それに関連した話を書こうと思います。

(i) Week 10

学校の最後の週(Week 10)はExam Blockでした。Exam Blockは一週間授業がなくなり、すべてテストの時間に割り当てられる週です。私は数学、物理、Flim&TV、歴史の4科目のテストがありました。テストを受ける時以外は学校にいないので、一日休みで自由に過ごしたり、午前のテストが終わった後に友達とお昼を食べに行ったりしました。テストの内容は、文系科目は文字数の多いエッセイを制限時間内に書かなければならなかったので大変でした。結果はまだわかりませんが、多分悪いです…(特に歴史)



また、オーストリアからの留学生が帰るということで、BBQパーティーをしたのも良い思い出です。

(ii) Byron Bay

Byron Bay(NSW)というビーチで有名な場所があり、ホストファミリーに連れて行ってもらいました。きれいなビーチはもちろん、様々な鳥をはじめとした自然も素晴らしいものでした。高台からはザトウクジラがたくさん見えて感動しました。



(iii) フットボール観戦

フットボールは飽きるほど観戦しました。ヨーロッパではEURO、アメリカではCopa Americaがあり、ホストファザーとサッカー観戦に明け暮れました。特にEUROは時差の関係で深夜2時からの試合も多くありましたが、それに合わせて早く寝たりしてほとんどの試合を見ました。彼との仲がさらに深まった気がします。もちろん応援するチームは彼の出身地、イングランドです。7月11日にはオランダを破って決勝進出を果たしました。イングランドが勝ったときは「Three Lions」をホストファミリーみんなで大合唱して盛り上がりました。



円陣を組む Queensland の選手たち→

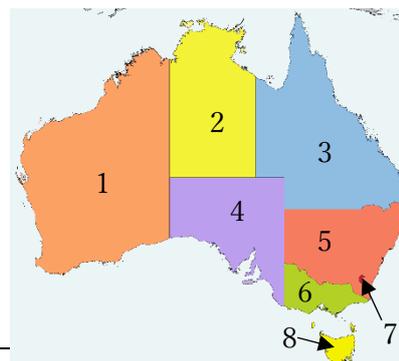
(iv) ラグビー

もちろんラグビーもたくさん観戦しました。State of OriginというオールスターのようなQueensland対New South Walesの州をかけた戦い大会もあり、普段よりも盛り上がりました。現状は互いに1勝1敗で、7月19日の試合に勝った方が今年のOriginの勝者となります。楽しみです。

5. クイズコーナー

前回の問題は右図のオーストラリアの主要な州や特別地域の名前とその州都を答えよ、というものでした。答えは以下の表の通りです。

キャンベラが首都になったのは、独立するときにシドニーとメルボルンで喧嘩をしたため、それを解決するための妥協案(二都市の間)が始まりだそうです。



	州・地域名	州都
1	Western Australia(西オーストラリア州)	Perth(パース)
2	Northern Territory(北部準州)	Darwin(ダーウィン)
3	Queensland(クイーンズランド州)	Brisbane(ブリスベン)
4	South Australia(南オーストラリア州)	Adelaide(アデレード)
5	New South Wales(ニューサウスウェールズ州)	Sydney(シドニー)
6	Victoria(ヴィクトリア州)	Melbourne(メルボルン)
7	Australian Capital Territory(ACT)	Canberra(キャンベラ)
8	Tasmania(タスマニア州)	Hobart(ホバート)



問題のヘルメット
(GC Suns 公式 Instagram より)

では今月の問題です。ホストブラザーと公園に遊びに行くときや、テレビでAFLを見ているときに人々がヘルメットに結束バンドを括り付けて装着している様子を時々見かけます。いったい何のためにこんなものをかぶっているのでしょうか？

6. 17期生の皆さんへ

17期生の皆さんはアデレードへの海外語学研修があと1か月のところまで迫っていますね。2週間というと長く思えるかもしれませんが、きっと終わったころには一瞬に感じると思います。そのくらい充実した貴重な時間となることでしょう。私が留学を決めたのも、海外語学研修に影響された部分が強いです。言語や文化の違いから嫌になることもあるかもしれませんが、諦めずにホストファミリーやスクールバディーとコミュニケーションをとってみてください。きつとうまくいくはずですよ。



ちなみに、最近のアデレードの気温は最低気温が7~9℃、最高気温が13~15℃くらいと言われています。こちらの家は通気性が(無駄に)良い上に、普通は暖房がありません。防寒対策はきっちりと、自分の体調を一番にしてくださいね。皆さんの海外語学研修が素晴らしいものとなることを心から祈っています。頑張ってください!!